



# 週刊ゴールド

金の投資判断に必要な情報がここに凝縮されています。

毎週月曜日夕方発行



## NY金 急反発

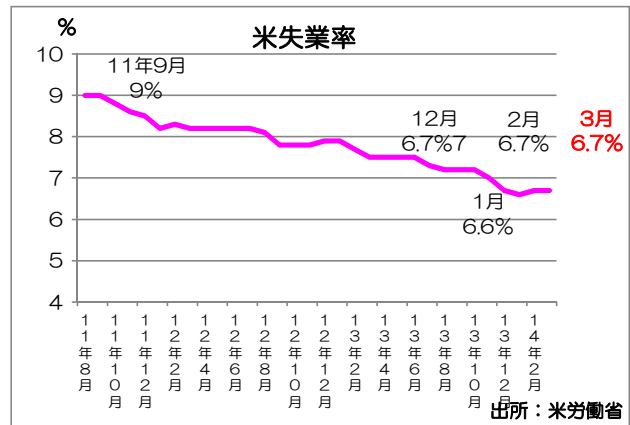
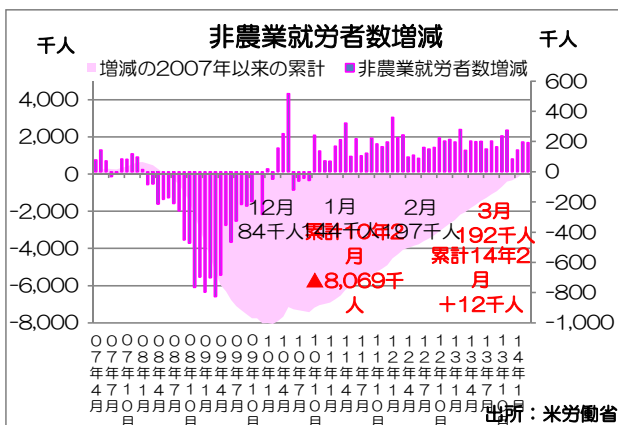
発行日 : 2014/4/7



先週末4日のNY金6月限は18.90ドル高の1303.50ドル。金6月限は、投機筋の仕掛けで前日高値を抜いたあと、米雇用統計発表後に値を消したが、米雇用が予想を下回ったことをはやして急反発、株価急落で上値追いとなった。立会時間は、米雇用統計発表後に1286.8ドルまで後退したが、投機買いが入って切り返し、一気に1303.5ドルまで急伸した。非農業部門雇用者数が19.2万人増にとどまり、予想の20万人増を下回ったことが支援材料。テクニカル買いを消化したあとは、ドル高・株高で下押されたが、原油急伸や株価反落をはやして切り返し、朝方の高値を突破して1307.5ドル（22.9ドル高：1.8%）まで値を飛ばした。週末を控えた手じまい売りで下押されたが、1300ドル台を維持して引けた。引け後、米商品先物取引委員会（CFTC）が発表した4月1日現在の建玉明細によると、大口投機家の金の先物建玉は10万145枚の買い越しで、前週の11万7317枚の買い越しから縮小した。CMEグループは、コメックス・銀の投資家向け先物取引証拠金を以下のように引き下げた。4月4日引けの建玉から適用する（単位は一枚当たりドル）。（日本先物情報ネットワーク）

## TOPICs 米雇用3月19.2万人増 市場予想並みで安

米労働省が4日発表した3月分の雇用統計（速報値、季節調整済み）によると、景気動向を敏感に映す非農業部門の雇用者数は前月に比べ19万2000人増えた。市場が事前に予想していた約20万人増とほぼ同水準。個人消費の拡大期待などを背景に、米労働市場が安定感を強めつつあることを示す。3月の失業率は6.7%で前月と変わらなかった。（日本経済新聞）2007年以来非農業就労者数の累積は今年の2月からプラスに転じている。



TOPECS 9つのチャートから見た金価格 by GOLD SILVER WORLD

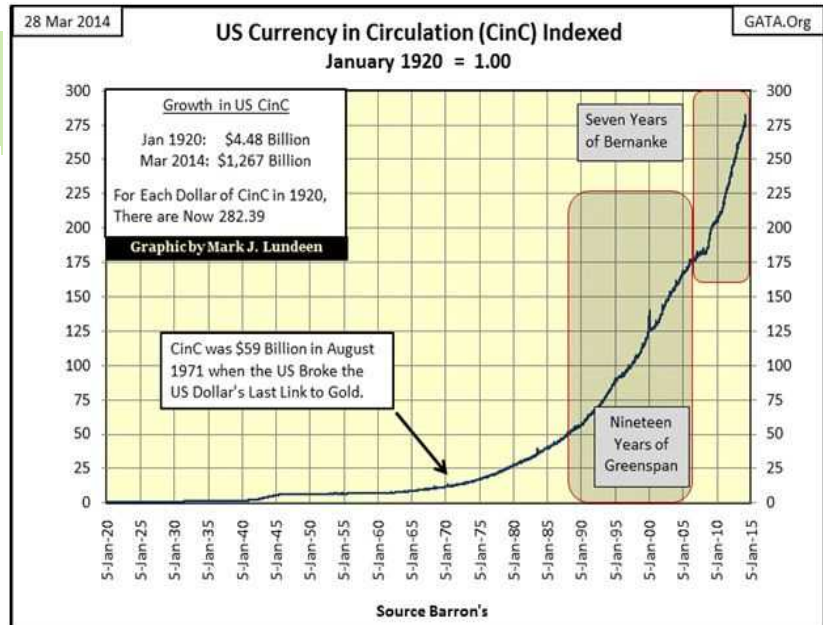


① NY金価格は4月と5月に上昇する傾向がある。

左のチャートは過去30年間の月ごとの金価格を平均したものである。過去30年の金価格の歴史を見ると、3月は金にはよくない月であったが、4月と5月は上昇することが多い月になっている。左のチャートは Seasonalcharts.com.によるもので、3月は停滞している金価格は4月から5月にかけて上昇していることがわかる。

② 米国の市場流通通貨量インデックスは非常に大きく伸びている

Mark J. Lundeenによる右のチャートは、1920年1月を100とした米国のドル紙幣の流通量をグラフにしたもので、グリーンズパンFRB(米連邦準備制度理事会) 議長の9年間と、バーナンキ議長の7年間で米ドル通貨発行量は急増し、1920年1月に4,480億ドルであったものが、金がドルとのリンクを絶った1971年8月には590億ドルとなり、2014年3月には1兆2670億ドルと、1920年から282倍、1971年から21.5倍に流通通貨量は膨らんでいる。



③ 米国のマネタリーベースは急激に膨らんでいる。

米国のマネタリーベースを表したものが次のチャートである。非常に急激に膨張していることが見て取れる。マネタリーベースは驚異的に増加している。過去30日間だけでも800億ドル増加している。ここには金融引き締めは存在していない。全てのお金が金や銀に投資されるわけではないが一部は投資されるだろう。昨年12月31日から始まった金価格の上昇のように、この巨額な流動性は貴金属市場に流れ込んでもおかしくない。

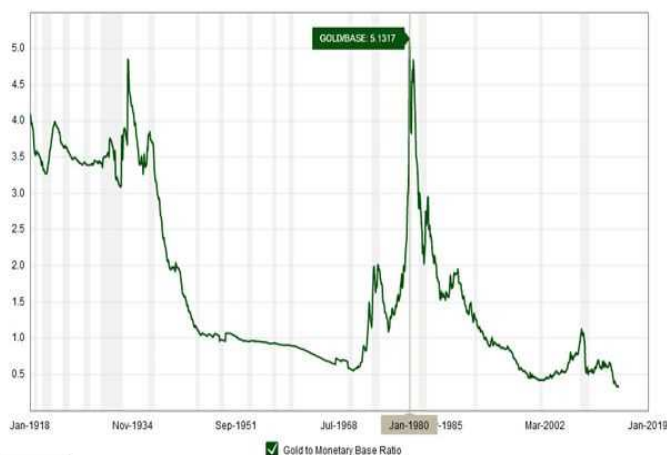


右のチャートは、米国のマネタリーベースに対する金価格を示したものである。

これを見ると、金は過去100年間のどの時期よりも安い方であることがわかる。

現在はわずか0.4であり、過去には4.0となることがある。つまりその当時の金価格は現在よりも10倍高いことを示す。

#### ④ 米国のマネタリーベースに対する金価格



#### ⑤ 1920年の通貨価値で換算した金価格



左のチャートは、1920年の購買力平価により現在の金価格を示したグラフであるが、現在の金価格は非常に安いことを示している。

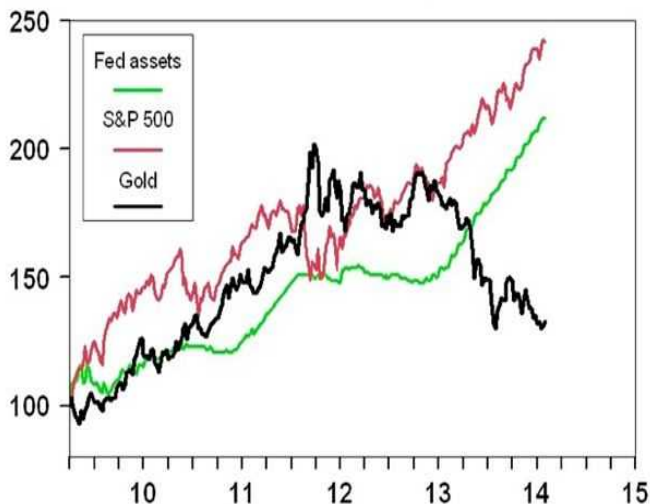
Lundeen氏が作ったこのチャートによれば、1920年のドル価値であれば、金価格は現在8,750ドルに値上がっていなければならないことになる。このことは今後金価格が上昇することを示している。

右のチャートは、米国の米連邦準備制度理事会が通貨を印刷する量（緑線）とS&P株価指数（赤線）の両方と金価格（黒線）の動きを示している。金価格は2013年4月に先物契約で大量のペーパーゴールドが売却されてから下落し、これら三つの関係が崩れていることがわかる。2013年4月12日金曜日の寄り付きで340万オンス（約105トン）の金6月限がCOMEXで売却され、15日月曜日には1000万オンス（約311トン）がテープを切った。2日間の取引で金は世界の年間生産量の15%が売却されたことになる。

一方で、中国からの需要を満たすために、イングランド銀行から現物が数百トン売却されている。また一方で上場有価証券（ETF）で大量の金が売却されてアジアの国々の需要の増加を満たしている。中国とインドの人々は、投げ売りを好む。金は今アジアに去った。もう再び売られることはない。ゴムバンドのように、金価格は以前の直線に戻ることを期待する状況を作り出している。

#### ⑥ 連邦準備資産とS&P及び金価格の指数

Federal Reserve Assets, S&P 500 & Gold (Base-100)  
March 13, 2009 to January 3, 2014



### ⑦ 200日移動平均線

左のチャートは日足の金価格である。価格は200日移動平均（赤線）を二月に下回った。そして1400ドルの上値抵抗線を試して下がっている。支持線（緑の点線）は今この水準で支持できるかどうかを試している。黒の⇒は上値抵抗線を上抜きつつあり、緑の⇒は50日短期移動平均線が200日長期移動平均線を下から上に抜き、ゴールデンクロスがでたことを示している。

### ⑧ 金価格とS&P株価指数

左のチャートは金のS&P指数に対する比較を指数で示している。2011年後半、このインデックスは一時的に金投資に好条件であった。その後金価格が下落してS&P500が新たな高みに上昇したため、金より株式の方が好条件という反対の動きとなった。この動きは、青い⇒が示すところまで変わる。緑の点線で示した三つのサポートインディケーターが状況の変化を示している。

### ⑨ 金価格と米長期国債

最後のチャートは、金と米長期国債の価格を比較している。青線は400日移動平均である。2003年まで金ではなく米国債を保有している方が良かったことを示している。緑の⇒は、金が立場を入れ替えた時を示している。2011年金は少し上がり過ぎの位置に早く上昇した。そしてその関係は400日移動平均線まで戻ってきている。ここに支持線が表れている。青色の⇒は、多くの人が金に興味を持つ点を示している。債券の資金は金投資にはいつてくるだろう。11年ぶりにトレンドは転換しようとしている。



これらのチャートを書いたPeter Degraafはオンラインの株式投資を50年以上行っている人物である。彼は毎日マーケットレターを発行している。 <http://goldsilverworlds.com/investing/9-exciting-gold-and-money-charts/> または [www.pdegraaf.com](http://www.pdegraaf.com).

## TOPECs ドバイは世界の4割の金を扱う



2013年ドバイは世界最大の金の流通基地となっており、世界の金現物取引の40%、2,250トンがドバイを経由して取引されたとドバイ商品取引所（the Dubai Multi Commodities Centre）のAhmed bin Sulayem所長は4月6日行われたドバイ貴金属会議の開催に当たって述べている。

ドバイ首長の Sheikh Mohammed bin Rashid Al Maktoumは、2002年ドバイ商品取引所が設立された時に世界の50%を扱うと目標を立てていた。2013年のドバイの金取り扱い金額は750億ドルに上ったが、まだ目標には達していないという。

Sulayem所長は今年のテーマはアフリカであるという。8万9千人を雇用する8300企業のうちドバイ商品取引所は633人のアフリカ人を雇用している。アフリカ産の金と共にダイヤモンドもドバイで加工されているという。

ニューヨークで20億ドルの金を扱うToqueville Asset ManagementのJohn Hathaway氏は金価格は上昇傾向にあると述べている。なぜなら、金と世界の金融政策の関係が築かれているからだという。ただ、銀行に預けられた金の資産であっても銀行資産は把握されやすいので、第三者リスクがあると警告している。ノンバンキングの資産なら、金を保有するのに都合が良いという。

ドバイアメリカ商工会議所のRamsey B. Jurdi氏は、イランの経済封鎖により米国とのビジネスは米ドルを使うのではなく金を介して取引が行われ、イランに商品が輸入されているという。世界のどこでも経済封鎖があるところには金が使われるという。

## TOPECs インドに密輸入される金は、中国人がコントロールしていると

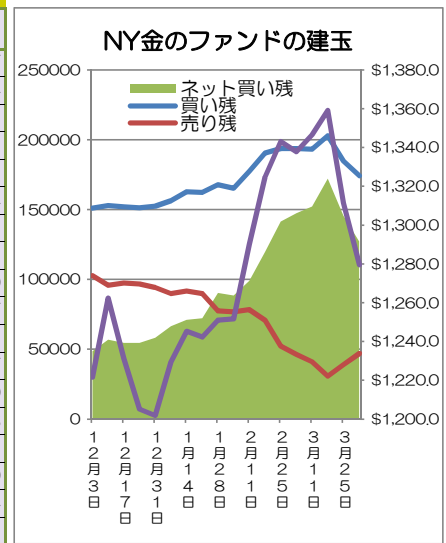
中国の密輸組織は金をHyderabadや他のインドに密輸している。インド税関当局は、最近数ヶ月ラジブガンジー国際空港で50人以上の旅行者が拘束され、約80キロの金が発見された。Kalyan Revella税関副所長によれば、ドバイやシンガポール、マレーシアから不法の金をインドに持ち込み、旅行者は金を運ぶ手数料として1kg当たり50万ルピー（約86万円）を受け取っていた。

インド税関は手荷物検査を厳しくしているが、逮捕された旅行者の話では、これらの国の組織は、いずれも中国系のギャングが統率しているという。インドに金を密輸入することでインド経済に損害を与えようとの中国政府の意図があるとの見方をしている。ドバイやシンガポール、マレーシアを訪れた裕福で無い旅行者がターゲットとされ、中国系マフィアの誘いを受けているようだ。

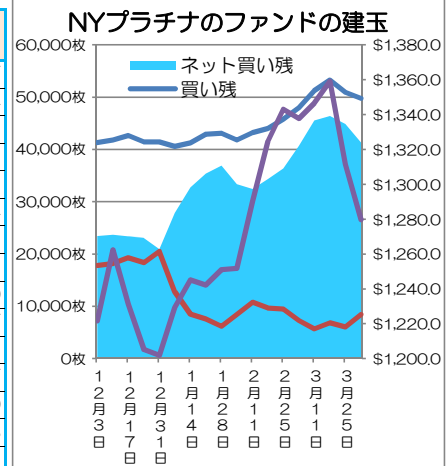
海外に1年以上住んでいたインド人は、男性は合計5万ルピー（約8万5000円、女性は100万ルピー（約171万円）までの宝飾品なら申告すれば無税で持ち込むことはできる。税関には無税品しか持っていない人が通る緑の通路と、申告するものがある人が通る赤の通路がある。インドの税関では装飾品も含めて1kg以上の金を持ち込む場合は、赤の通路を通して申告し、関税を支払わなければならない。また、金をインドに持ち込むにはインド中央銀行の許可が到着時に税関に申告する前に必要となる。航空機の乗務員も同様な手続きを必要としている。

NY金のファンドの建玉

までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
12月3日	641,036枚	151,150枚	102,614枚	48,536枚	▲3,691枚	\$1,221.7
12月10日	629,838枚	152,770枚	95,868枚	56,902枚	+8,366枚	\$1,262.4
12月17日	656,536枚	152,056枚	97,530枚	54,526枚	▲2,376枚	\$1,231.2
12月24日	667,491枚	151,256枚	96,669枚	54,587枚	+61枚	\$1,205.1
12月31日	628,586枚	152,452枚	94,136枚	58,316枚	+3,729枚	\$1,201.9
1月7日	630,115枚	156,270枚	89,792枚	66,478枚	+8,162枚	\$1,229.4
1月14日	664,721枚	162,705枚	91,741枚	70,964枚	+4,486枚	\$1,245.2
1月21日	663,764枚	162,253枚	89,976枚	72,277枚	+1,313枚	\$1,242.3
1月28日	608,056枚	167,696枚	77,419枚	90,277枚	+18,000枚	\$1,251.0
2月4日	602,247枚	165,286枚	76,912枚	88,374枚	▲1,903枚	\$1,251.7
2月11日	617,237枚	177,365枚	78,375枚	98,990枚	+10,616枚	\$1,290.1
2月18日	657,075枚	190,511枚	70,826枚	119,685枚	+20,695枚	\$1,324.7
2月25日	637,838枚	193,673枚	52,359枚	141,314枚	+21,629枚	\$1,343.0
3月4日	656,664枚	193,754枚	46,415枚	147,339枚	+6,025枚	\$1,337.8
3月11日	684,249枚	193,209枚	40,942枚	152,267枚	+4,928枚	\$1,346.5
3月18日	711,980枚	202,885枚	30,681枚	172,204枚	+19,937枚	\$1,359.0
3月25日	675,535枚	184,632枚	39,101枚	145,531枚	▲26,673枚	\$1,311.4
4月1日	607,938枚	174,189枚	47,068枚	127,121枚	▲18,410枚	\$1,279.6



までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
12月3日	63,849枚	41,288枚	17,828枚	23,460枚	▲3,444枚	\$1,221.7
12月10日	64,847枚	41,821枚	18,166枚	23,655枚	+195枚	\$1,262.4
12月17日	66,669枚	42,683枚	19,282枚	23,401枚	▲254枚	\$1,231.2
12月24日	64,120枚	41,417枚	18,339枚	23,078枚	▲323枚	\$1,205.1
12月31日	66,071枚	41,463枚	20,512枚	20,951枚	▲2,127枚	\$1,201.9
1月7日	63,132枚	40,598枚	12,768枚	27,830枚	+6,879枚	\$1,229.4
1月14日	62,918枚	41,236枚	8,473枚	32,763枚	+4,933枚	\$1,245.2
1月21日	63,909枚	42,927枚	7,585枚	35,342枚	+2,579枚	\$1,242.3
1月28日	64,765枚	43,080枚	6,193枚	36,887枚	+1,545枚	\$1,251.0
2月4日	65,378枚	41,821枚	8,439枚	33,382枚	▲3,505枚	\$1,251.7
2月11日	67,112枚	43,230枚	10,794枚	32,436枚	▲946枚	\$1,290.1
2月18日	67,532枚	43,998枚	9,688枚	34,310枚	+1,874枚	\$1,324.7
2月25日	68,681枚	45,794枚	9,458枚	36,336枚	+2,026枚	\$1,343.0
3月4日	70,925枚	47,976枚	7,280枚	40,696枚	+4,360枚	\$1,337.8
3月11日	75,844枚	51,257枚	5,693枚	45,564枚	+4,868枚	\$1,346.5
3月18日	76,963枚	53,227枚	6,850枚	46,377枚	+813枚	\$1,359.0
3月25日	73,059枚	50,912枚	6,075枚	44,837枚	▲1,540枚	\$1,311.4
4月1日	70,354枚	49,774枚	8,444枚	41,330枚	▲3,507枚	\$1,279.6



今後の予想

NY金価格は雇用統計が予想以下であったことを受けて株価は急落し、金価格は急騰している。3月17日の1392.6ドルから4月1日1277.3ドルまで1300ドルを下回って下落したことの反動かもしれない。ここで下げ止まれば、金価格は再び上昇傾向になるかもしれない。プラチナ価格は6連騰であったが、東京プラチナ価格は下落している。南アのストは継続しており、すでに20トンを超す減産となり、プラチナ鉱山は資材購入面でフォースマジュール（不可抗力）を宣言している。売りサイドも時間の問題と思われる。

掲載される情報は株式会社コモディティー インテリジェンス（以下「COMMi」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的財産権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発

発行元：



COMMODITY  
INTELLIGENCE

株式会社コモディティー インテリジェンス

〒103-0014東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目11-3-310

会社電話：03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692

メールアドレス：kondo@commi.cc